



1年プレ課題研究、2年課題研究の研究成果を1枚(A4)にまとめ、研究成果要旨集として、ロジックスーパープレゼンテーション時に製本・配付します。統一したフォーマットで作成するため、以下の作成要領に留意して研究成果要旨を作成しましょう。なお、本様式は国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)主催SSH生徒研究発表会(全国大会)と同様のものを利用しています。

「研究成果要旨」作成要領 (ファイル形式)

	Microsoft	Google
(1) ファイル形式	doc 形式及び doxs 形式	Google ドキュメント
(2) 分量	A4 サイズ 1 枚	A4 サイズ 1 枚
(3) ページ設定	余白：上下左右 25mm 文字数 37, 行数 42	余白設定：上下左右 25mm 文字数・行数の設定はできません
(4) 英数字	半角 (Arial)	半角 (Arial)
(5) フォント	MS ゴシック・MS 明朝・Arial	MS P ゴシック・MS P 明朝・Arial
(6) その他	適宜、写真・グラフ等を掲載	適宜、写真・グラフ等を掲載

Microsoft と Google では機能やフォントに違いがあります。

作成要領

1行目	学 校 名	MS (P)ゴシック、12 ポイント、太字、右寄せ	
2行目	学 校 名 ( 英 語 )	Arial、12 ポイント、太字、右寄せ	
3行目	ス ペ ー ス		
4行目	発 表 テ ー マ	MS (P)ゴシック、12 ポイント、太字、中央揃え	
5行目	発表テーマ(英語)	Arial、12 ポイント、太字、中央揃え	
6行目	発 表 者 氏 名	MS (P)明朝、12 ポイント、中央揃え *姓と名の間は半角スペース、複数の場合、氏名間は全角スペース	
7行目	発表者氏名(英語)	Arial、12 ポイント、中央揃え SURNAME Given name (姓は半角大文字・名は頭文字以外半角小文字)	
8行目	ス ペ ー ス		
9行目 以降	要 約 ( 英 語 )	Arial、12 ポイント、左寄せ、最大4行以内 研究の重要な内容を簡潔かつ正確に記述する	
	内 容	見出し：MS (P)ゴシック、12 ポイント、太字、左寄せ 説明文：MS (P)明朝、12 ポイント、左寄せ	
	内容 事項	目 的	研究の目的を記載します
		方 法	研究手順や方法の概要を、特徴的な点に焦点をあてて記載します
		結 果	研究結果について、データを添えて記載します
		考 察	結果に対する科学的考えを記載します。
		結 論	目的、方法、結果、考察との整合性を配慮し、結論を記載します。 必要に応じて今後の課題や方向性を記載します
		参 考 文 献	研究中に参考にした書籍、論文、情報等の必要なものを記載します。
キ ー ワ ー ド	研究の特徴を表す語句を記載します。		

2. 課題研究論文

1 行目	熊本県立宇土中学校・宇土高等学校									
2 行目	Kumamoto Prefectural Uto Junior and Senior High school									
3 行目										
4 行目	<b>発表テーマ</b>									
5 行目	<b>Title</b>									
6 行目										
7 行目	発表者 氏名 発表者 氏名 発表者 氏名									
8 行目	SURNAME Given name SURNAME Given name SURNAME Given name									
9 行目										
10 行目	<b>Abstract</b>									
11 行目	Abstract を左づめで5～6行程度書きます。200～300Words になるよう英語 Arial9 ポイントで書くように。									
以降	論文で大事なものは、タイトル、次に要旨(abstract)です。要旨(abstract)は、「まとめ」(summary)ではないので、その論文で最も重要な内容を書くところ、これだけは伝えたいという内容を書く。  以下、セクション区切り 「2 段組み・段の幅 26 字・間隔 2.52 字」									
本文	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>1. はじめに (MS ゴシック 12 ポイント太字)</b> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p><b>2. 方法 (MS ゴシック 12 ポイント太字)</b> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p><b>3. 結果 (MS ゴシック 12 ポイント太字)</b> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p><b>4. 考察 (MS ゴシック 12 ポイント太字)</b> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p><b>5. 結論 (MS ゴシック 12 ポイント太字)</b> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p><b>6. 参考文献 (MS ゴシック 12 ポイント太字)</b> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p><b>7. 謝辞 (MS ゴシック 12 ポイント太字)</b> ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>図表・画像について</b> 図、表が何を示しているのか、キャプションをつけてください。研究本文の中には、照らし合わせる図、表の番号を記入してください。例)・・・の結果が示される(図 2 参照)。</p> <p>表.1 Microsoft と Google のフォントの違い</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>Microsoft</th> <th>Google</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ゴシック</td> <td>MS ゴシック</td> <td>MS P ゴシック</td> </tr> <tr> <td>明朝</td> <td>MS 明朝</td> <td>MS P 明朝</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>図.2 くまもん</p> </div> <p><b>句読点</b> 句点には全角の「.」, 読点には全角の「,」を用いる。ただし英文中や数式中で「.」や「,」を使う場合には、半角文字を使う。</p> <p><b>全角文字と半角文字</b> 全角文字と半角文字の両方にある文字は使い分ける。括弧は全角の「(」と「)」を用いる。 英文の概要、図表見出し、書誌データでは半角の「(」と「)」を用いる。 英数字、空白、記号類は半角文字を用いる。</p> </div> </div>		Microsoft	Google	ゴシック	MS ゴシック	MS P ゴシック	明朝	MS 明朝	MS P 明朝
	Microsoft	Google								
ゴシック	MS ゴシック	MS P ゴシック								
明朝	MS 明朝	MS P 明朝								

3年課題研究の研究成果を8枚程度(A4)にまとめ、課題研究論文集として、ロジックスーパープレゼンテーション時に製本・配付します。統一したフォーマットで作成するため、以下の作成要領に留意して課題研究論文を作成しましょう。なお、本様式はジャーナル論文の一般的な様式を示しています。ジャーナル論文とは、学術雑誌に掲載される論文のことを指し、研究者による査読を通ったものが掲載されます。まずは、校内での査読を通過し、課題研究論文集への掲載を目指しましょう。

「課題研究論文」作成要領（ファイル形式）

	Microsoft	Google
(1) ファイル形式	doc 形式及び doxs 形式	Google ドキュメント
(2) 分量	A4 サイズ 8枚	A4 サイズ 8枚
(3) ページ設定	余白：上下左右 20mm 本文以降は 2 段組	余白設定：上下左右 20mm 本文以降は 2 段組
(4) 英 数 字	半角 (Arial)	半角 (Arial)
(5) フォント	MS ゴシック・MS 明朝・Arial	MS P ゴシック・MS P 明朝・Arial

作成要領

1行目	学 校 名	MS (P)ゴシック、12 ポイント、太字、右寄せ	
2行目	学 校 名 ( 英 語 )	Arial、12 ポイント、太字、右寄せ	
3行目	ス ペ ー ス		
4行目	発 表 テ ー マ	MS (P)ゴシック、14 ポイント、太字、中央揃え	
5行目	発表テーマ(英語)	Arial、14 ポイント、太字、中央揃え	
6行目	ス ペ ー ス		
7行目	発 表 者 氏 名	MS (P)明朝、12 ポイント、中央揃え *姓と名の間は半角スペース、複数の場合、氏名間は全角スペース	
8行目	発表者氏名(英語)	Arial、12 ポイント、中央揃え SURNAME Given name (姓は半角大文字・名は頭文字以外半角小文字)	
9行目	ス ペ ー ス		
10行目	要 約 ( 英 語 )	Arial、9 ポイント、インデント左 3 文字、右 3 文字、200~300 Words	
本文	内 容	セクション区切り「2 段組・段の幅 26 字・間隔 2.52 字」 見出し：MS (P)ゴシック、12 ポイント、太字、左寄せ 説明文：MS (P)明朝、9 ポイント、左寄せ	
	内容事項	1. はじめに	①一般的な事柄②本研究の背景③本研究の問題提起・目的の順に記載 研究をなぜ行ったのか、どんな目的で行ったのかを既知の知見との関連を含めて明確に記入してください。
		2. 方 法	査読者が本論文を見て、同様の結果が再現できるように記載 研究方法・研究目的を成し遂げる材料と方法を記入してください。 なぜその方法を用いたのか、理由も考えてみてください。
		3. 結 果	得られたデータの処理方法を示し、定性的・定量的に記載 行った研究の結果を記入してください。方法で示した実験を行って得られた結果を定性的、定量的に示し、わかりやすく表現してください。
		4. 考 察	「はじめに」と「結果」で示した内容から本研究で言えることを記載 得られた結果を既知の知見との関連から考察し、この研究からどのようなことが分かったのか、この研究から今後どのようなことが考えられるのかを記入してください。
		5. 結 論	研究の成果として最も伝えたいこと、明らかになったことを記載 研究全体を通して分かったこと、気づいたことを記入してください。
		6. 参考文献	用いた文献・資料のタイトル、著者名、掲載誌名、発行年度を記入してください。インターネットで調べたものはURLも記入してください。
		7. 謝 辞	研究は自分ひとりの力ではなかなか成功できるものではありません。 研究に協力していただいた方々に、感謝の気持ちを伝えましょう。